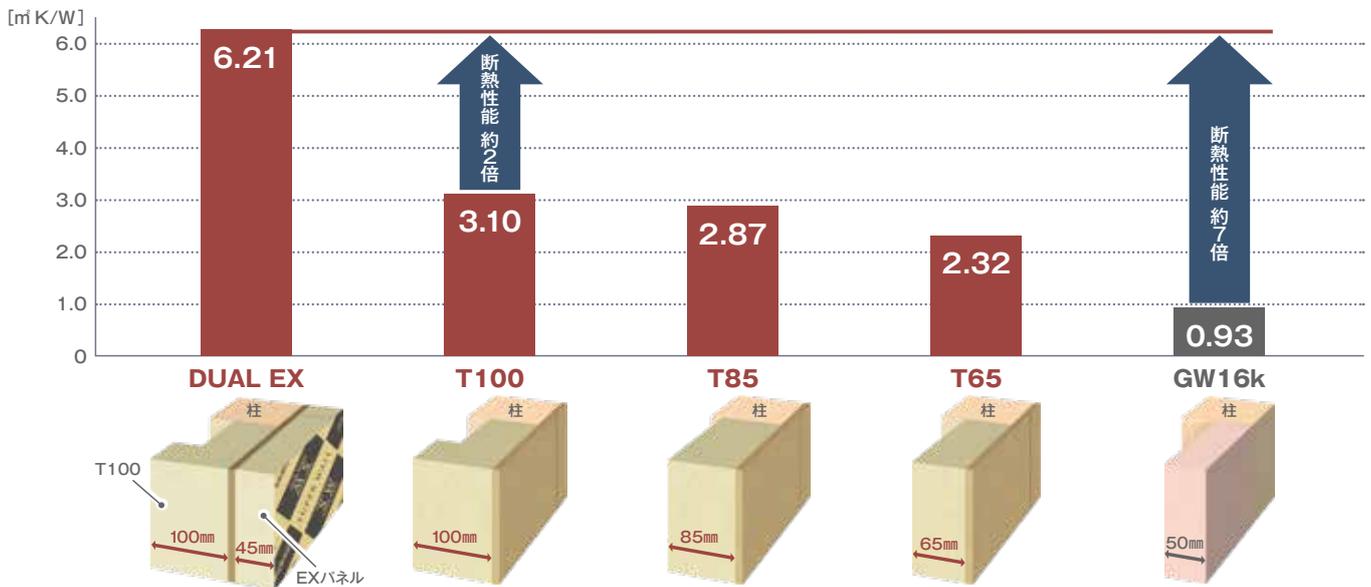


# SW工法の断熱性能

SW工法のすぐれた断熱性能は、高性能な硬質ウレタンフォームを使用したSWパネル、高断熱サッシ・高性能ガラス・計画換気システムなどの構成によって生まれます。住宅を建築される地域や土地の条件、目指す性能基準に合わせて、適切な組み合わせを選ぶことができます。

## 外壁断熱性能の比較(木熱橋を含めた熱抵抗値)

柱や壁の厚みを最大限活用し、断熱性能の大幅向上が実現できるSWパネル。硬質ウレタンフォームを使用したすぐれた断熱性能は、グラスウール断熱材と比較しても明らかです。



本試算では、木熱橋を含めた熱抵抗値のため、断熱材単体の値とは異なります。

## SWパネル・サッシ組み合わせ外皮性能シミュレーション

SWパネルとサッシの組み合わせによる $U_A$ 値(Q値)シミュレーションです。外皮性能値を想定した設計時のガイド、目安として参考にご覧ください。

		壁パネル	DUAL EX	T100	T85	T65
		小屋パネル	T100	T100	T80	T65
		基礎断熱 (XPSB類3種)	100mm	100mm	100mm	50mm
		玄関ドア	K1.5仕様			K2仕様
		換気システム	エコエア90			
複合サッシ アルミニウム樹脂	サーモスIIH (Low-E複層ガラス)	$U_A$ 値 (Q値)	—	0.44 (1.28)	0.46 (1.34)	0.53 (1.52)
	TW (Low-E複層ガラス・アルゴンガス入り)	$U_A$ 値 (Q値)	0.32 (0.98)	0.40 (1.18)	0.42 (1.24)	0.49 (1.42)
	TW (ダブルLow-Eトリプルガラス・アルゴンガス入り)	$U_A$ 値 (Q値)	0.28 (0.88)	0.36 (1.07)	0.38 (1.13)	—
	TW (ダブルLow-Eトリプルガラス・クリプトンガス入り)	$U_A$ 値 (Q値)	0.28 (0.86)	0.35 (1.05)	0.37 (1.11)	—
樹脂サッシ	EW (Low-E複層ガラス・アルゴンガス入り)	$U_A$ 値 (Q値)	0.27 (0.84)	0.37 (1.10)	0.39 (1.16)	—
	EW (ダブルLow-Eトリプルガラス・アルゴンガス入り)	$U_A$ 値 (Q値)	0.26 (0.81)	0.35 (1.06)	0.38 (1.11)	—
	EW (ダブルLow-Eトリプルガラス・クリプトンガス入り)	$U_A$ 値 (Q値)	0.25 (0.78)	0.34 (1.02)	0.36 (1.08)	—
	レガリス (高性能5層ガラス)	$U_A$ 値 (Q値)	0.22 (0.71)	—	—	—

記載の $U_A$ 値(Q値)は、自立循環型住宅設計ガイドライン一般地モデル(2階建て/延べ床面積:120.07㎡、開口率:26.8%)における試算値です。 $U_A$ 値(Q値)はプランにより変化するため、仕様により性能値を保障するものではありません。赤字は、自立循環型住宅設計ガイドライン寒冷地モデルにおける試算値です。「—」部分は躯体と開口部とのバランスを考慮し、推奨されない組み合わせです。